

令和4年度技術講演会「Creative Cloudのアプリとサービス」開催報告

1. はじめに

経緯として、第13回（令和4年度）富山大学技術職員研修の検討にあたり、令和3年度五福地区技術部 研修企画運営分科会において、本学として契約を締結しているAdobe 包括契約ライセンスについての「動画編集などの概論(商品紹介)、導入説明について」の講義を題材の一案として議論、立案がされた。その後、当該研修講義については「動画コンテンツなどの利活用の実際について」として、当報告集第3号にて報告の通り実施がされた。

令和4年度においては新型コロナの渦中にあり、技術職員が従事する技術的な教育研究支援業務においても例外はなく、画像・動画コンテンツの製作などの新たな取り組みが求められ、業務の伝承・継承の意味においても種々の検討がされた。

その中で当該内容についての実施に向けた要望があり、年度初頭よりアドビ株式会社担当者様との交渉により、令和4年度3月の五福地区技術部「技術講演会」として内諾を頂いた。また、アドビ株式会社 関係各位のご事情と、全国的に非常にリクエストの多いテーマという状況にあわせて、令和5年4月の開催、収録コンテンツでのセミナー形式として提案、実施を頂いた。また、オンデマンドによる事後の受講も可能として頂いた。

については、検討から2年度越しの開催となったセミナー内容の一部要点について報告する。

2. 実施日程

目的 コロナ禍での教育研究支援業務において、画像・動画コンテンツなどの新たな取り組みが求められ、業務の伝承・継承においてもその検討がされている現状に注目し、Adobe アプリケーションを用いたスキルで、技術職員が教職員と共働するための糸口を見出すものとする。

テーマ 「全部見せます！サクッと学ぶCreative Cloudのアプリとサービス」

日時 令和5年4月25日（火）18:30～19:30

場所 オンライン(Zoom)

講師 アドビ株式会社 Creative Cloud エバンジェリスト 仲尾 毅 氏

3. 内容

Intro 講師の紹介、Adobe クリエイティブ クラウドの約30種類あるアプリとサービスまたアプリで何ができるのかを1時間に凝縮して紹介。

Photoshop ビットマップグラフィックを取り扱うアプリであり、写真の編集はもとより、写実的な表現が得意であり、絵を描いたり、Webクリエイターは鉛筆のように使うツールであるとともに、AI機能を使って人の表情も操作することも可能である。

Illustrator ベクターグラフィックを取り扱うアプリであり、ポスターやチラシはほとんどイラストレーターで作られている。特徴は座標、数式でどんなサイズ感でも計算してくれる。引き伸ばしてもギザギザにならないという特徴があり活用されている。

AI機能紹介 バックボーンにAdobe Sensei と呼ばれるAIが機能している。Photoshopの最新版バージョン24.4では、写真に映りこんだ人物を作業者の感覚で選択、削除したり、劣化

が進みヒビが入った古い写真を、ニューラルフィルターという最新のAIフィルター群を使って写真を復元したり、カラー化も学習している。さらにクリエイターやりたいことをAIがサポートし動いてくれる。

InDesign レイアウトデザインを行うために生まれた比較的新しいツールで、Illustratorよりも得意だったりすることもある。素材を組み合わせてレイアウトを作る場合はInDesignが使いやすく、海外ではInDesignが主流でありデザインを担っているツールである。

Lightroom Photoshopが高機能なものになってきたので写真家にとって必要な部分を抜き取ったソフトである。正式名称はフォトショップ ライトルームという名前で、撮影したデジタルデータをクラウドにあげたり、共有するというようなことが可能である。

Premiere Pro InDesignのような役割で、最終的に素材を集めてまとめるソフトである。映画作品の多くがこのソフトで作られている。AI機能が多くあり、テロップを自動で挿入出来たり、声で人の判別も簡単に行える。

After Effects モーショングラフィックにCGを合成したりメタバースやVRな空間の中に対して文字を置いたり、加工したりできるソフトウェアで非常に注目度の高いツールである。

Character Animator オンライン会議でのウェブカメラの写真をPhotoshopデータを使ってデザインしたキャラクターを顔の動きに合わせて動かすことができる。AIがそれを使ってキャラクターをデザインすることさえできれば動画の知識がなくても動かすことができるというツールである。

Dreaweaver Webデザインツールの一つでWEBを作ることができるツールで、いろんなデバイスに対応したhtmlの作成が可能である。HTMLを書きながらどのようなサイトになるのかを見ながらライブで直接編集することができるようになっている。

4. 所感

まず、「動画編集」のニーズがキーワードとなり、この度の技術講演会 実施への端緒となったが、ご説明を頂く中で「アドビ包括ライセンスの利活用」の部分においても、我々技術職員の日々の業務において幅広いニーズがあり、教職員協働するためのツールとして活用かできるものと認識をすることができた。

本年度、当技術部において実施した技術研修「技術動画コンテンツ作成のための実践研修」ならびに、「3Dプリンタ技術従事者育成のための研修」を実施できたが、当セミナーの開催もその一助になったものと、僭越ながら考える。

最後に本講演会の企画ならびに実施にあたり、全面的にご協力を頂戴した、アドビ株式会社 関係各位に心より謝意を申し上げる。



富山大学の皆さまへ

Adobe

オンラインセミナー

全部見せます！
サクッと学ぶCreative Cloudのアプリとサービス

2023年4月25日(火) 18:30-19:30

<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> • Creative Cloudアプリとそれぞれの特徴をご紹介します <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 学生・教職員の皆さま 	<p>【こんな方におすすめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最新のCreative Cloud機能を学び、制作活動に役立てたい • Creative Cloudを授業や課外活動で使ってみたい • 活用できていないアプリがある
---	--

お申し込みはこちら(参加無料)→ bit.ly/3Tqc6ms

